

かどまつ
門松

江戸時代からの風習で年神様が降りてくる目印(看板みたい)として、1年の邪気や悪いことを追い出す為に家の玄関などに飾ります。

12月の27日ごろ～立てますが、31日に立てるのは嫌がられます。

1月7日～10日ごろ 片付ける地方が多いです。

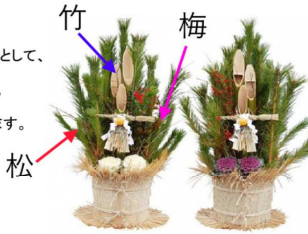
「松」「竹」「梅」の意味

門松に使われている「松」「竹」「梅」にも意味があります。

【松】一年中、葉をおとさない松は、永遠の命を象徴しており、「神様が宿る」とされています。

【竹】竹は2-3年で成長し、まっすぐに育つ様子が生命力を表していると言われてます。

【梅】梅は新春に咲き1年の始まりを意味しています。



松

いちがつ むつき
一月 睦月

…正月は、互いにわけ隔てなく互いに親しく、睦み合う月、という意味。

日本では、寒気が厳しい季節です。乾燥に気をつけましょう。

「一年の計は元旦にあり」

元旦とは1月1日の朝のことです。一年の計画は年の初めである元旦に立てるべきだという意味。

1月1日 (いちがつ ついたち) 元旦

1月2日～3日 (いちがつ ふつか から みつか) 初詣(はつもうで)

1月7日 七草がゆ 春の七草を入れたお粥を食べて、厄を祓う。

※(春の七草とは、セリ、ナズナ、ゴギョウ、ハコベラ、ホトケノザ、スズナ、スズシロ)

1月10日ごろ 鏡開き…飾ってあったお餅を下げて、食べる日

1月15日 小正月(こしょうがつ)

1月第2月曜 成人の日



いちがつ むつき
一月 睦月

…正月は、互いにわけ隔てなく互いに親しく、睦み合う月、という意味。

日本では、寒気が厳しい季節です。乾燥に気をつけましょう。

「一年の計は元旦にあり」

元旦とは1月1日の朝のことです。一年の計画は年の初めである元旦に立てるべきだという意味。

1月1日 (いちがつ ついたち) 元旦

1月2日～3日 (いちがつ ふつか から みつか) 初詣(はつもうで)

1月7日 七草がゆ 春の七草を入れたお粥を食べて、厄を祓う。

※(春の七草とは、セリ、ナズナ、ゴギョウ、ハコベラ、ホトケノザ、スズナ、スズシロ)

1月10日ごろ 鏡開き…飾ってあったお餅を下げて、食べる日

1月15日 小正月(こしょうがつ)

1月第2月曜 成人の日



日本では1月1日の朝見た夢を初夢と言います。

この朝見た夢の中に下記のものがあったら、

1年は更にいい年と言われてます。

みなさんは見ましたか？

はつゆめ
初夢



富士 = 「不死」「無事」



鷹は高い位・出世



茄子は「事を成す」

前回の先生紹介クイズ

結果発表！

- ①動物と甘いものとカフェが好き。
- ②授業以外ではとても静か。頭がよさそう。朝はかになりそう。
- ③明るく大きな声であいさつをする。
- ④いつも体型を気にしている。
- ⑤髪が短く、いつも北門路にいそう。ロマンチスト。
- ⑥けちそう。音楽の趣味が意外。満腹そう。
- ⑦ジャックの左側がいつも下がついている。
- ⑧台湾にいる限り寒さを感じなさそう。
- ⑨いつもコーヒーを飲んでいる。掃除が好きそう。
- ⑩常にタンバク質を摂っている。
- ⑪休日にはいつもおしゃべり。

この先生は
どんな人？
(他の先生の印象)

- ⑫興味のあるないが激しそう。
- ⑬植木と和風の名前をつけて育ててそう。
- ⑭キャビキヤビ感がない。



正解は？
▶クリック！